

【株式会社 高橋組】

当社は、福島支店 郡山新幹線出張所管内において、日々、東北新幹線のメンテナンスに励んでおります。新幹線をご利用されるお客様の安心・安全な輸送を支えるために取り組んでおり、おかげさまで創立30年目を迎えることができました。



【専務取締役 齊藤 和浩】

私自身、この業界に入ってから5年経ちましたが、まだまだ学ばべき知識や技術が多く、日々奮闘しております。夏場より社内体制も大きく変わり、不慣れな部分が多いので、関係各所にご迷惑をおかけすることもあるかと思ひます。一歩ずつ前進しながら、上質な施工ができる技術集団を目指して挑戦し続けてまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

《重点実施事項》

～徹底した原因の洗い出しと対策、確実な実行～

再発防止対策を全員で議論し、必要に応じてチェック表の作成とその確実な実行を持って、安全と安心、そして信頼を一から築き上げていきます。



【安全会議における再発防止対策の検討状況】

《若手育成の方針、進め方》

～一つずつ丁寧に経験を積み重ねる～

今期は、現段階で軌作責(幹)1名、軌作責(在)2名、MC1名の資格を取得しています。軌作責に関しては、目標である「受験資格あるもの全員 軌作責保持」となりました。他2名が、フォークリフトの資格を取得しました。

作業や建設業法の改正に対応しながら、先を読み必要なものを適宜に取得できる環境を整備していきます。

《トピックス》

○2023年度 安全大会



【安全会議における再発防止対策の検討状況】

2024年2月に安全大会を開催しました。仙建工業より、狩野支店長、三星安全推進部長、武山所長、佐々木所長をお迎えし、安全に対する指導をいただきました。

2023年度の作業を振り返り、次年度に向けて全社員で無事故、無災害を誓いました。

○確認車油漏れ対応

今年の4月2日にありました確認車からの油漏れ対応に際し、感謝状をいただきました。



【郡山新幹線保線技術センター-小木曾所長】

【建工業 福島支店 小野副支店長】

○福島駅構内上りアプローチ新設工事

アプローチ新設工事の中で、分岐器の敷設やEJの敷設、またもも太郎による道床交換作業などにも携わっております。保線機器整備(株)によるOP作業を間近で拝見し、一切無駄のないスムーズな施工から多くの事を学びました。毎年、新幹線でもも太郎による連続道床交換に従事しますので、得た知識を活かし、昨年よりさらに良質な施工を目指します。



【奥羽本線 もも太郎による連続道床交換作業】

《職場のホープの紹介》

○遠藤 清(えんどう きよし)35歳

2023年9月入社の遠藤くんは、元自衛隊員で、明るい愛想と機転を活かして業務に取り組んでいる二児のパパさんです。少々おっちょこちょいな一面もありますが、仕事に対する真摯な姿勢が素晴らしく、今後の活躍に期待しています。

《鉄道経験》 1年2ヶ月

《抱負》 無事故

《特技》 歌

《趣味》 歌うこと

《夢》 子供達の一人立ち

